

# お手入れ(週に1回以上)

本体内部のお手入れ

- タンクキャップを開けたタンクの水を捨ててください。
- 本体水槽の水を排出してください。
  - 細部の汚れは付属のブラシで落としてください。
  - 柔らかい布で水槽部を水ぶきしてください。
  - 超音波振動子表面はキズつけないでください。
- 各部分を元に戻してください。

お願い  
振動子の表面を金属ブラシや金属へら、研磨剤入りのタワシやミガキ粉などで絶対にこすらないでください。変形したり傷がつくと加湿量が弱くなったり、故障の原因になります。

本体外部のお手入れ

- 本体の汚れは柔らかい布でふいてください。
  - 本体の汚れがひどいときははうすめた中性洗剤を布につけてふきとり、からふきしてください。

吸気フィルターのお手入れ(1ヶ月に2回以上)

はずしかた  
●本体底面の吸気フィルターを回すように外してください。

お手入れ  
●吸気フィルターに付着しているホコリを軽く水洗いしてください。  
●汚れがひどい場合は、やわらかいブラシ等で軽くこすってください。  
●吸気フィルターを水洗いしたときは、水をよく切ってから陰干しをして、完全に乾かしてください。

お願い  
ほこりがたまる、誤動作や故障の原因になります。早めに掃除してください。

警告  
●本体を水につけない、水をかけない、直接水を入れない。(火災・感電・ショートの原因になります)  
●お手入れは電源プラグを抜いてから行ってください。(感電の原因になります)

水槽内の水アカを放置すると、雑菌が繁殖しやすくなったり、加湿量が少なくなることがあります。週に1回は必ずお手入れしてください。

# 保管のしかた

保管のしかた

- タンクの水を捨てお手入れをする。
- 本体内部の水をよくふき取り、よく乾燥させる。
- お買い上げ時の包装箱に入れるか、ポリ袋などをかぶせて、保管する。

お願い  
●高温になるところを避けて、湿気の少ない所で保管してください。  
●本体、タンク、吹き出し口を一緒に保管してください。

# 安全上のご注意

※ご使用前に、「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使い頂き、あなたや他人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。また注意事項は、危害や損害の大きさ、切迫の程度を明示するために、誤った取扱いをすると生じることが想定される内容を、「警告」、「注意」の2つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

**警告** この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡又は重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

**注意** この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が損害を負う可能性及び物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例

○記号は、禁止の行為であることを告げるものです。図の中に具体的な禁止内容(左図の場合は分解禁止)が描かれています。

●記号は、行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容(左図の場合は電源プラグをコンセントから抜いてください)が描かれています。

**警告**

- 乳幼児や身体の不自由な方には付き添いなしでは使用しないでください。(やけどをおこす恐れがあります。)
- 技術修理者以外の人は絶対に本体を分解したり、修理、改造をおこなわないでください。(火災・感電の原因となります。)
- 水につけたり、水をかけたりしないでください。(火災・感電の原因となります。)
- お手入れの際は必ず電源コードを抜いてから行ってください。(感電・けがの原因となります。)

**注意**

- 交流100V以外では使用しないでください。(火災・感電の原因となります。)
- 不安定な場所では使用しないでください。また、本体の上には何も置かないでください。(火災・感電の原因となります。)
- 電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるい時は使用しないでください。(火災・感電の原因となります。)
- 電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず電源プラグを持って引き抜いてください。(火災・感電の原因となります。)
- お手入れの際、スイッチ等の電気部品は水に浸したりしないでください。(火災・感電の原因となります。)
- 使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜いてください。(絶縁劣化による感電・漏電発火の原因になります。)
- ご使用中に異常「異常な匂い・水もれ」等が発生したら直ちに使用を止めて電源プラグをコンセントから抜いてください。(火災・感電の原因となります。)

禁止

注意

水かけ禁止

コンセントを抜く

# 修理サービスを依頼する前に

修理をご依頼される前に、よくお読みいただき、次の点検をしてください。

加湿しない

- 電源プラグがコンセントから抜けていませんか？
- 電源スイッチが「切」になっていませんか？
- タンクの水がなくなっていないですか？

アフターサービスについて

①この製品には、保証書がついています。

お買い上げの販売店での所定事項の記入をご確認いただき、保証内容をよくお読みになって大切に保存してください。詳細は、下記をご参照ください。保証は有効となりませんので、そのときはお買い上げの販売店へ記入をお申し付けください。

②保証期間中に修理を依頼されるとき

この取扱説明書をよくお読みいただき、異常がある場合はお買い上げの販売店に保証書をご提示の上、修理を依頼してください。保証書の規定により修理させていただきます。

③保証期間後に修理を依頼されるとき

お買い上げの販売店にご相談ください。修理により製品の機能が維持できる場合は、ご予算により有料で修理いたします。

④補修用性能部品について

当社ではこの製品の補修用性能部品(製品の機能を維持するために必要な部品)を製造切役後、最低6年間保有しております。

■お客様ご自身で修理や改造することは危険ですので、絶対におやめください。

仕様

電源	AC 100V 50/60Hz	製品寸法	高さ186×幅100×奥行186mm
消費電力	18W	製品重量	0.9kg
連続加湿時間	約 8 時間	付属品	お手入れブラシ
加湿量	約 80 ml/時		
タンク容量	約 0.8 ℓ		

各部の名称

ノズル

本体内部

超音波振動子

タンク

タンクキャップ

水槽

操作部

電源コード

吸気フィルター

本体

操作部

- 給水をお知らせする時は給水ランプが赤に点灯。
- 「入」のときに電源ランプが緑に点灯。
- 電源スイッチ 電源の「入」「切」をします。

入/切

置き場所

床面から0.5~1mの水平なところで吹出しノズルから上方1m以内に霧をささげる物のないところに置いてください。

● 植込場所や棚などの高い場所等不安定な所に置かないでください。転倒する恐れがあります。

※床面に直接置かないでください。床の材質によっては変色する事があります。

● 直射日光や、暖房器具の熱が直接当たるところ、また暖房器具やテレビステレオ機器等の電気製品の上には絶対に置かないでください。

● 霧が直接家具や、壁、天井に当たるところには置かないでください。

# ご使用方法

給水

- タンクに水を入れます
  - ノズルをはずしタンクを本体より取りだし、タンクキャップをはずしタンクの中に新しい水道水を入れます。水を入れたら、タンクキャップをしっかり締めてください。
- タンクを本体にセットします
  - この時タンク内の水が、本体の水槽に滴下しているかを1度タンクを持ち上げて確認してください。

ご注意

- タンク内に温水(40℃以上)、化学薬品、汚れた水、芳香剤などを入れて使用しないでください。故障の原因になります。
- タンクや水槽に異物(ヘアピン、マッチ棒、クランプ等)を入れないでください。

運転

- 電源プラグをコンセントに差し込みます
  - 電源スイッチが「切」になっているのを確認し、電源プラグをコンセントに確実に差し込んでください。
  - 水のない時や本体を倒した状態では絶対に通電しないでください。やけどや故障の原因になります。
- 電源スイッチを入れ電源ランプが点灯したことを確認します。
  - 電源スイッチを「入」にすると、電源ランプが点灯し吹出口から霧が出ます。
- 使い終わったら
  - 電源スイッチを押してください。(全てのランプが消灯します)

タンクの水がなくなると

- 給水ランプ(赤)が点灯し、霧が自動的に止まります。電源スイッチを「切」にし、タンクに給水してください。

給水するとき、必ず水槽を点検し、白い固形物(水アカ)が着き始めたら「お手入れと保管」のページを参考に白い固形物を取り除いてください。そのまま使い続けると機能しなくなります。お手入れは、お客様の責任ですのでご注意ください。

TEKNOS 保証書 (持込修理)

超音波加湿器 0.8L

型番	EL-C080	お買上店名印
お名前	様	
ご住所		
お買い上げ日	年 月 日	
保証期間	お買い上げ日より1年間	

本書はお買い上げ日より、上記期間内において正常な使用状態で故障が発生した場合には、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。詳細は、下記をご参照ください。

- 保証期間中、取扱いについての説明書等の注意に従った正常な使用状態で故障した場合は、お買い上げの販売店に修理をご依頼のうえ、本書をご提示ください。お買い上げの販売店が無料修理をいたします。
- 保証期間中の修理などアフターサービスについてご不明の場合は、お買い上げ販売店、又はお客様ご相談センターへお問い合わせください。
- 次のような場合には、保証期間中でも有料修理になります。
  - a. 本書のご提示がない場合。
  - b. 本書にお買い上げ年月日、お客様名、お買い上げ販売店名の記載がない場合、あるいは字句を書き替えられた場合。
  - c. ご使用上の誤り、及び不当な修理や改造による故障及び損傷。
  - d. お買い上げ後の輸送、移動、落下などによる故障及び損傷。
  - e. 火災、地震、風水害、雷、その他天災地災、盗害、公害や異常電圧による故障及び損傷。
  - f. 本製品以外の他の機器によって生じた故障及び損傷。
- この保証書は、本書に明示した期間の、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理等についてご不明の場合は、お買い上げの販売店又はお客様ご相談センターに直接お電話ください。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。 This warranty is valid only in Japan. お客様へお願い
  1. 本書にお買い上げ年月日、お客様名、お買い上げ販売店名が記載されているかお確かめください。万一記入がない場合は、直ちに買い上げの販売店にお申し出ください。
  2. ご贈答等で、本書記載のお買い上げ販売店に修理をご依頼されない場合は、当社へ直接お問い合わせください。
  3. ご転居の場合は、事前にお買い上げの販売店にご相談ください。本書は再発行いたしませんので、紛失しないよう大切に保管してください。
  4. 保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間について詳しくは、お客様ご相談センターに直接お問い合わせください。

長年ご使用の加湿器の点検をぜひ!

愛情点検

- 電源コードや差込プラグが異常に熱い。
- 電源コードを動かすと通電したりしなかったりする。
- 製品に熱れるとどきどきと電気が漏れる。
- その他異常な音・振動がある。

ご使用中 故障や事故防止のため、スイッチを切り、差込プラグを抜いて、必ず販売店にご相談ください。

操作方法・接続方法・その他お問い合わせ・アフターサービス

お客様ご相談センター

受付時間  
月～金曜日(9:00～12:00/13:00～17:00)  
土曜、日曜、祝日はお休み

048-943-2683

埼玉県草加市花栗3-20-43

SENJU CO.,LTD. 株式会社 千住 東京都千代田区外神田5-1-10

http://www.teknos.co.jp

目次

安全上のご注意.....1

各部の名称、置き場所.....2

ご使用方法.....3

ご使用上のお願い.....4

お手入れ、保管のしかた.....5

修理サービスを依頼する前に.....6

アフターサービスについて.....6

仕様.....6

保証書.....裏表紙

# 保証書付

ご使用上のお願い

吹出しノズルや吸気口をふさがないでください。

紙や布などでふさぐと変形や故障の原因となります。

吹出しノズルをはずしたまま使わないでください。

床をぬらしたり、故障の原因になります。

倒したまま電源をいれなくてください。

故障の原因になります。倒したときは差し込みプラグを抜いてください。

本体は水洗いしないでください。

水がかかると感電する恐れがあります。

長時間使わないときは差し込みプラグを抜いてください。

おやすみのときは、加湿のしすぎにご注意ください。

お子様やお年寄り、ご病人、身体の不自由な方のおられるご家庭では、加湿のしすぎや、本体の取扱いなどについて、注意してあげてください。

ぬれた手で差し込みプラグを抜き差ししないでください。

コードを引っ張らないでください。

感電の恐れがあります。

差し込みプラグを持って抜かないと断線の原因になります。

# TEKNOS 取扱説明書

## 超音波加湿器0.8L EL-C080

このたびは「超音波加湿器」をお買い上げいただき、誠にありがとうございました。ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みいただき、機能を十分に生かして正しくご愛用ください。お読みになったあとは、大切に保存し、わからないことや不具合が生じたときにお役立てください。

目次

安全上のご注意.....1

各部の名称、置き場所.....2

ご使用方法.....3

ご使用上のお願い.....4

お手入れ、保管のしかた.....5

修理サービスを依頼する前に.....6

アフターサービスについて.....6

仕様.....6

保証書.....裏表紙

# 保証書付

目次

安全上のご注意.....1

各部の名称、置き場所.....2

ご使用方法.....3

ご使用上のお願い.....4

お手入れ、保管のしかた.....5

修理サービスを依頼する前に.....6

アフターサービスについて.....6

仕様.....6

保証書.....裏表紙